

【講座のねらい】

講義や実践の振り返り等を通して自己の課題を明確にし、課題の解決に向けて作成したロードマップに基づく実践を積み重ねることにより、指導力の向上を図る。

【対象】 初任段階（1年次を除く）及び指導力の向上を図りたい社会科担当教諭

【定員】 18名

【研修日程・内容】

① 1h

6/27～7/17
オンデマンド
「説明・講義」

- オリエンテーション
- 学習指導要領に係る動画の視聴

② 3.5h

8/6
遠隔型研修Ⅰ
「講義・演習」

- 講義：今、求められる授業
- 演習：自己の実践の振り返りと、自己課題の明確化、ロードマップの作成

職場実践

- ロードマップに基づいた課題解決に向けた取組の実践

③ 1h

10/15
遠隔型研修Ⅱ
「協議」

- 取組の振り返りと実践発表に向けた協議

④ 2.5h

12/5
遠隔型研修Ⅲ
「実践交流」

- 実践成果の発表及び交流
- 研修のまとめ



講師 ②文部科学省初等中等教育局視学官
国立教育政策研究所教育課程調査官 藤野 敦 氏

中学校、高等学校教諭を経て、国立教育政策研究所教育課程調査官(兼) 東京学芸大学教育学部講師、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官を歴任し、R2より現職。